

一関係府省庁が連携して食品ロスの削減に取り組みます一

事業者向け



消費者向け

平成30年4月

【平成30年度の主な取組】

- 再生利用等実施率目標、発生抑制目標の設定
(農林水産省、環境省ほか関係省庁)
- 食品ロス削減に向けた商慣習の更なる見直しや、フードバンク活動支援、事業者等への表彰等
(農林水産省/予算額:108百万円の内数)
- 「製・配・販連携協議会」の返品削減に関する取組への支援
(経済産業省)
- 第3次食育推進基本計画の目標達成に向けた食品ロスの削減の取組等食育活動の取組、メタン発酵消化液等の肥料利用促進、フードバンク活動推進等資源活用のための取組支援。
(農林水産省/予算額:1,745百万円の内数)

【平成30年度の主な取組】

- ホームページにおける啓発
(各省庁)

- 「第4次循環型社会形成推進基本計画」における家庭系食品ロス削減目標の設定と普及啓発
(環境省/予算額:107百万円の一部)

- 食品リサイクル法に基づく基本方針の策定
(農林水産省、環境省ほか関係省庁)

- 市区町村による家庭系食品ロスの排出状況の実態調査支援
(環境省)

- 「学校給食の実施に伴う廃棄物の3R促進モデル事業」による支援
(環境省/予算額:70百万円の一部)

- 第2回「食品ロス削減全国大会」を共催で開催
(消費者庁・環境省・農林水産省)

- 「消費者基本計画及び同工程表」(平成27年3月24日決定)においても明記(消費者庁)

- 「消費者教育の推進に関する基本的な方針」(平成25年6月28日閣議決定)においても明記(消費者庁、文部科学省)

- 学校における指導内容に「食べものを大事にし、生産者等へ感謝する心をもつ」旨を提示(文部科学省)

- 社会的課題に対応するための学校給食の活用(文部科学省/予算額32百万円)

- 消費行動の改善を促すような普及啓発の実施
家庭における食品ロスの削減に資する取組の実証結果に基づく、新たな啓発資材を用いた普及啓発(消費者庁/予算額:6百万円)

- 食育白書や、食育月間実施要綱、食育推進全国大会における出展団体による食品ロス削減の取組の紹介・展示を通じた普及啓発(農林水産省)

- 地方自治体を通じた普及啓発(各省庁)